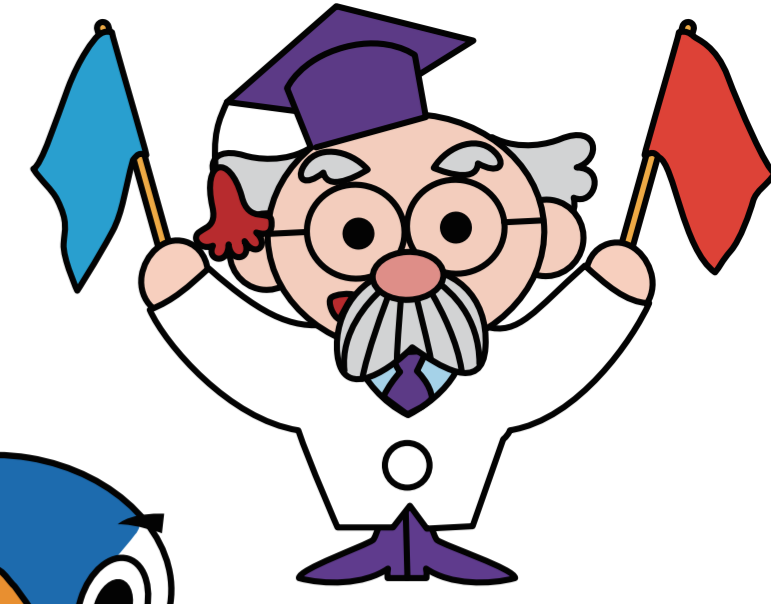


# 徹底比較！原子力発電 vs 火力発電

日本の主な発電方法として、原子力発電と火力発電があります。  
 その2つの燃料や廃棄物の面から比較してみましょう。



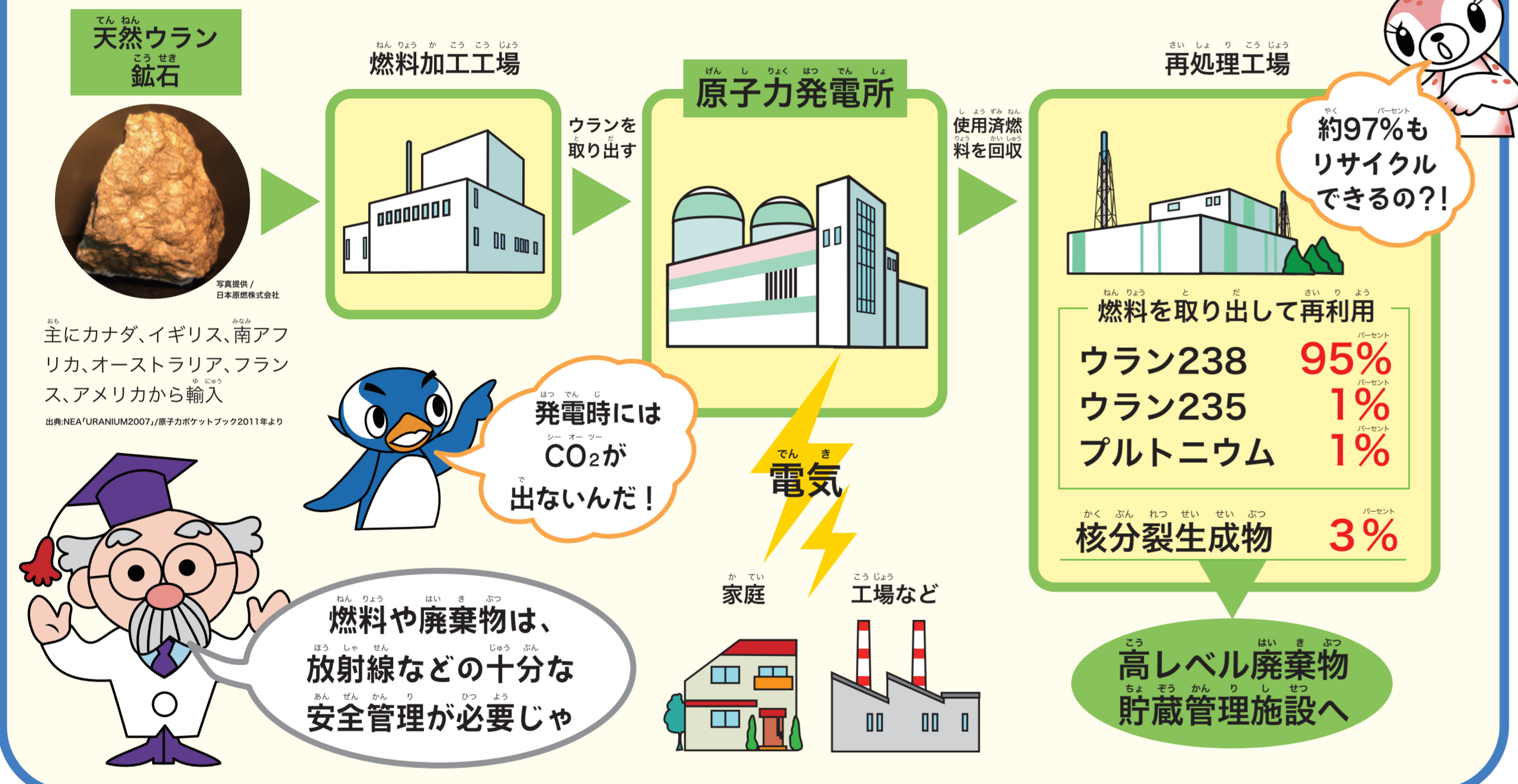
環境にやさしいのはどっち？

再利用できるものがあるの？



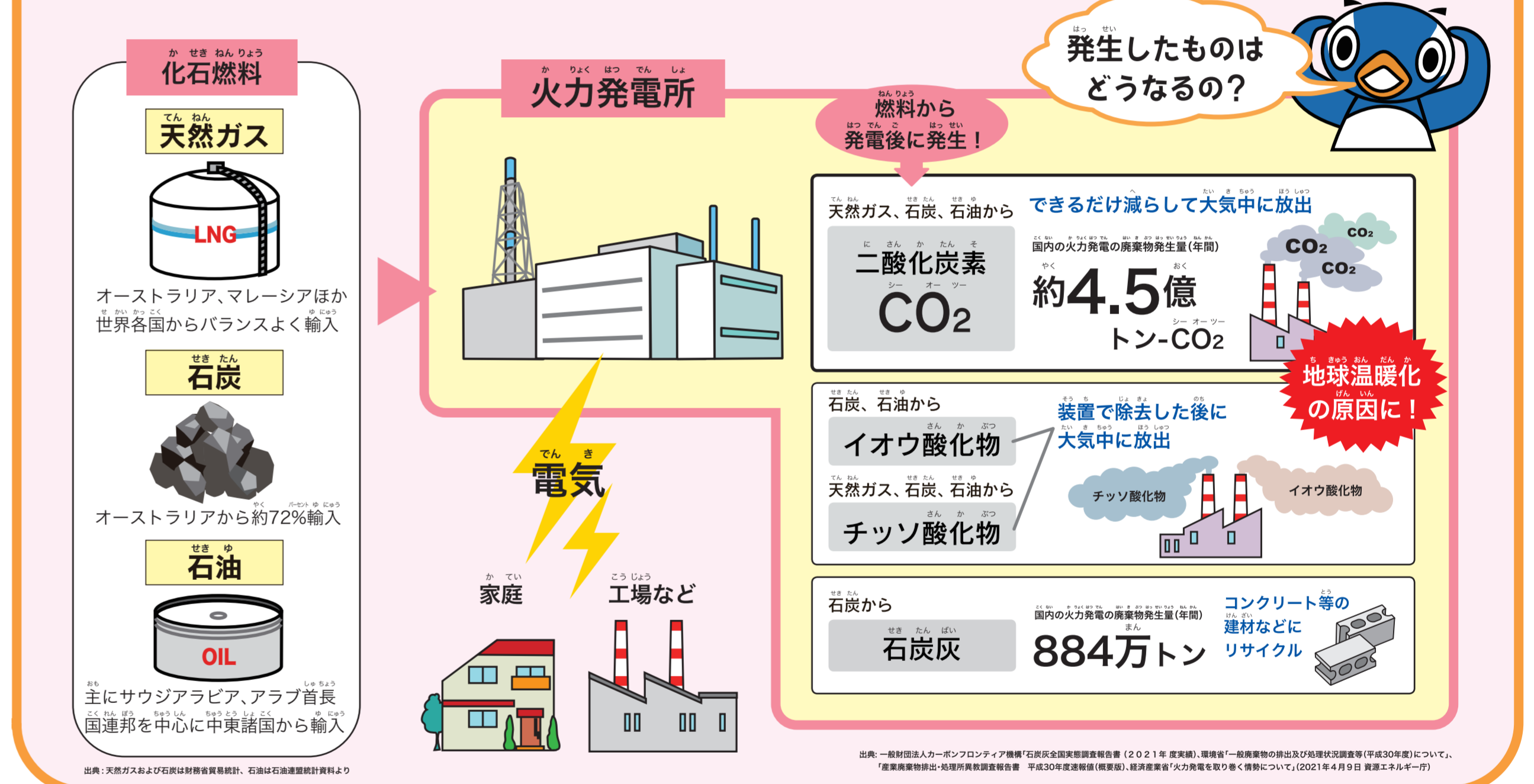
## 原子力発電では

原子力発電は、発電時に二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を発生しません。  
 発電後、使い終わった燃料(使用済燃料)の多くを再利用できます。



## 火力発電では

日本の電力の約7割を占める火力発電は化石燃料を燃やして発電するため、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)が大量に発生し、石炭灰などが残ります。



## 発電所を運転するために必要な燃料 (100万kWの発電設備を1年間運転するために必要な燃料)



両方にメリット・デメリットがあるんじゃないかな

	メリット	デメリット
<b>原子力発電</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少ない燃料で多くの電気を生み出せる</li> <li>発電するときにCO<sub>2</sub>を出さない</li> <li>燃料をリサイクルできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射線を出す物質や廃棄物はあつかいが難しく、安全のために十分な備えが必要</li> </ul>
<b>火力発電</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気を作る量をコントロールしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電するときにCO<sub>2</sub>を出してしまう</li> <li>燃料を輸入にたよっている</li> </ul>

あなたはどっちを選ぶの？  
 それとも……？

<先生方へ>  
 授業で活用するため、配布用のPDFファイルを用意しました。  
 下記の「webエネルギーclub」からダウンロードできます。  
<http://aomori-energyclub.com/>  
**web エネルギーclub** 検索